

# 2008

3月号

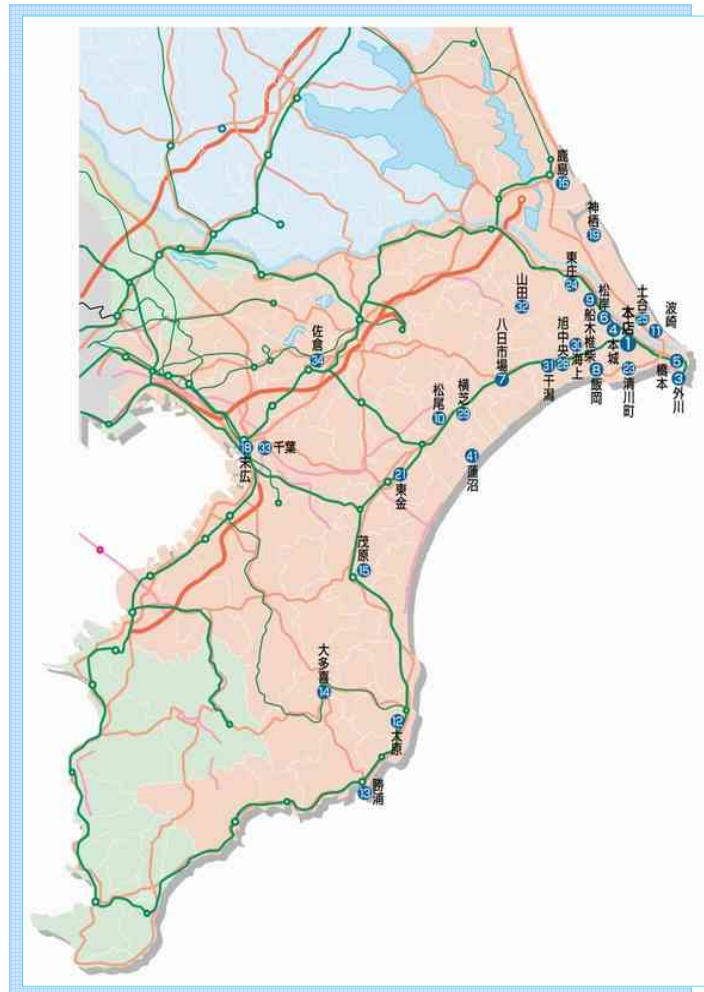
**ちょうしんきん**

# 景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Face to Face



1. 概況

全体の景況感(全29店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	26	3
今後3か月程度の見通し	1	25	3

【漁業】

銚子港の総水揚数量は11,191トン、前年同月比 2,125トンとなった。また、総水揚金額は1,730百万円で、前年同月比 19百万円となった。中旬より時化が続いた事から、総体的に水揚高は低調に終わり前年同月比にて減少となった。また、前月比においても総水揚数量で1,759トン、総水揚金額は 470百万円と水揚数量・金額ともに減少した。

【農業】

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)1,200円~1,500円程度、ダイコンは1箱(10kg)700円~1,200円程度で取引されており、前月と比較してキャベツ・ダイコンともに大幅な値上りとなった。月中の気温の低下を要因とした出荷量の減少により、市場においては品薄感が強く価格相場は上昇傾向にある。各地域の農業者において、燃料費及び各種農業資材価格の値上りによるの経費負担増加の影響が懸念されている。

【商業】

銚子地区の各商店街では、前年同月対比にて2~3割の売上減少となっている。また、他の地域の商店街においても郊外型大型店の出店により、売上高の減少が見られる。なお、中国製冷凍餃子問題の影響により、中国製食品をはじめとする中国製品及び関連素材について消費者は購入を敬遠しており、売上高の減少の一因となっている。

【建設業】

平成20年1月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で12,974百万円(前年同月比 14.1%)、茨城県は11,176百万円(前年同月比 2.3%)となり、千葉県・茨城県ともに前年同月対比にて減少となった。また、1月の住宅着工戸数は、千葉県・茨城県ともに前年同月比にて増加に転じており、前月(12月)対比においても増加した。

【観光業】

銚子地区では、大手旅行代理店の行っている日帰りツアー及び1泊ツアーとの提携により顧客の確保を図っているホテル・旅館が増加しており、千葉の観光キャンペーン「早春ちばめぐり」と併せて観光客の増加に期待している。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



## 2. 主要業種別動向

### 漁業・水産加工業

銚子港の総水揚数量は11,191トン、前年同月比 2,125トンとなった。また、総水揚金額は1,730百万円で、前年同月比 19百万円となった。2月は中旬より時化が続いた事から、総体的に水揚高は低調に終わり結果的に前年同月比にて減少となった。また、前月比においても総水揚数量で 1,759トン、総水揚金額は 470百万円と数量・金額ともに減少した。

波崎港の総水揚数量は5,461トンで、前年同月比 +386トンとなった。総水揚金額は465百万円で、前年同月比 +66百万円となった。主要魚種であるイワシの水揚高が順調であり、併せて価格相場も高値で安定した事から、水揚高は前年同月比にて増加となった。また、前月比において総水揚数量で +2,075トン、総水揚金額は +131百万円と数量・金額ともに大幅に増加した。

勝浦港の総水揚数量は908トンで、前年同月比 3トンとなった。総水揚金額は423百万円で前年同月比 99百万円となった。なお、前月比では総水揚数量で +228トン、総水揚金額は +112百万円と数量・金額ともに増加した。

大原港のイセエビ漁は、豊漁であった昨年と比較すると減少しており、総体の水揚高も例年並ではあるが、昨年と比較して低調となっている。

水産加工業においては、原魚価格の高値と原油価格高騰による燃料費や梱包資材等の価格上昇を要因とした、収益の悪化が懸念される。また、中国にて一次加工を行っている水産加工業者は、ジクロロボス問題等の影響が懸念される。

### 銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

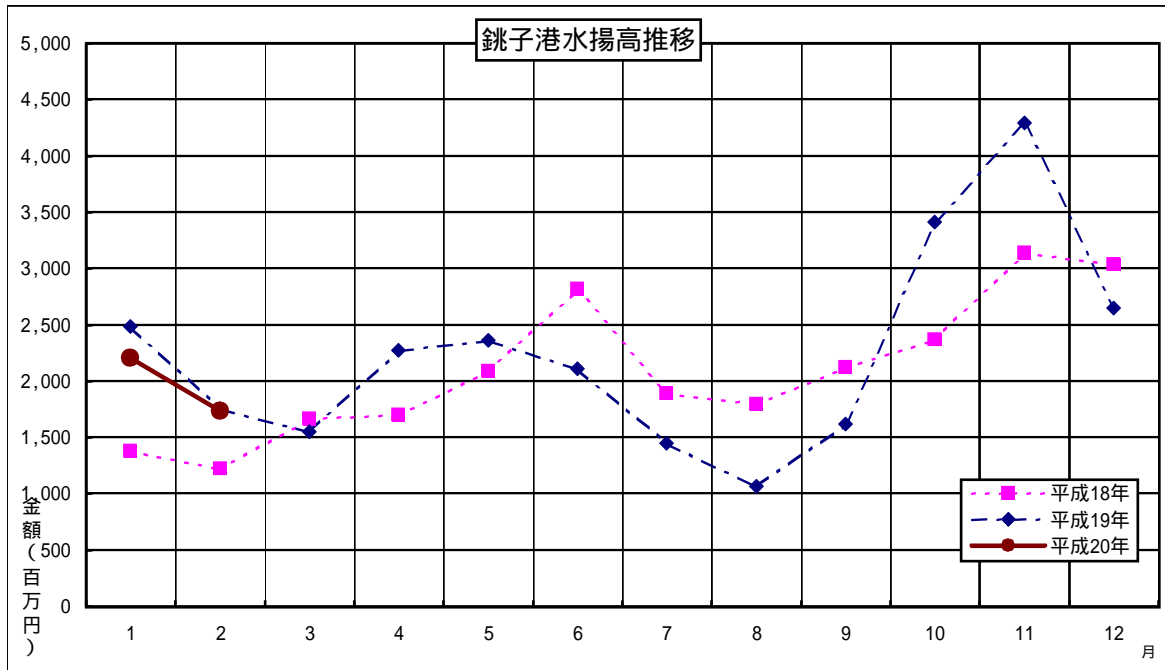
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H20年2月	H19年2月	前年同月比	H20年2月	H19年2月	前年同月比
鰯		5,222	3,057	2,165	445,143	261,238	183,905
鯖		3,846	7,671	3,825	452,785	513,378	60,593
鰯		962	1,057	95	102,041	83,739	18,302
鰹・鮪		772	1,143	371	497,883	608,417	110,534
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		232	252	20	105,410	135,144	29,734
その他		157	136	21	127,691	148,758	21,067
合計		11,191	13,316	2,125	1,730,953	1,750,674	19,721

前月比	数量	86.42%
	金額	78.67%
前年同月比	数量	84.04%
	金額	98.87%

### 水揚日数



	H20年2月	H20年1月	H19年2月
鰯	15日	9日	14日
鯖	9日	12日	13日
鰯	9日	8日	5日
鰹・鮪	23日	22日	21日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	18日	19日	13日
その他	24日	23日	23日



## 農 業

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)1,200円~1,500円程度、ダイコンは1箱(10kg)700円~1,200円程度で取引されており、前月と比較してキャベツ・ダイコンともに大幅な値上りとなった。月中の気温の低下を要因とした出荷量の減少により、市場においては品薄感が強く価格相場は上昇傾向にある。また、前年同月と比較しても価格相場は高値となっており、キャベツで約3倍程度、ダイコンは2~3割程度、値を上げている。

波崎地区のピーマンの出荷量は前年同月と比較して1割程度減少した。1袋あたりの価格相場は上旬で150円前後、中旬は140円、下旬が135円と前月下旬と同程度の価格にて取引された。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と例年と同水準の価格相場で取引されており、安定している。

燃料費及び各種農業資材価格の値上りによるの経費負担増加の影響が、各地域の農業者に表れている。昨年と比較して総体的に各野菜の価格相場は高値となっているが、経費負担増加による資金繰りの圧迫と収益の悪化が懸念される。

## 商 業

銚子地区の各商店街では、前年同月対比にて2~3割の売上減少となっている。なお、再開発が進められている商業施設ビル(1F~5F)のテナント出店店舗も順調に決まっており、早期の開店が望まれている。

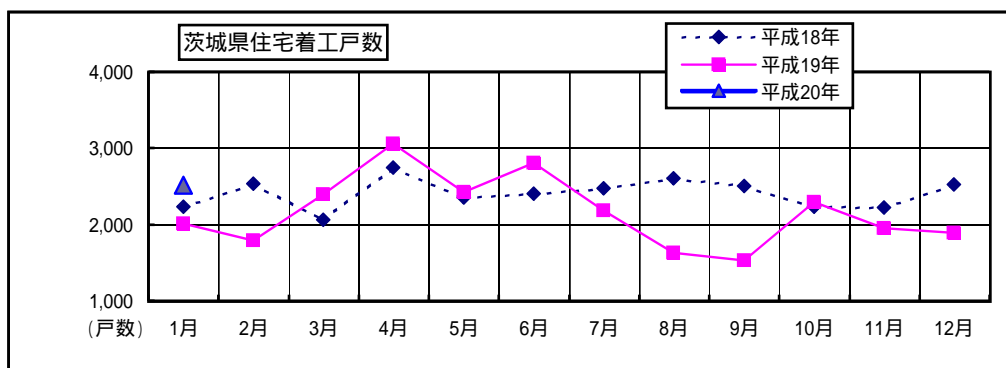
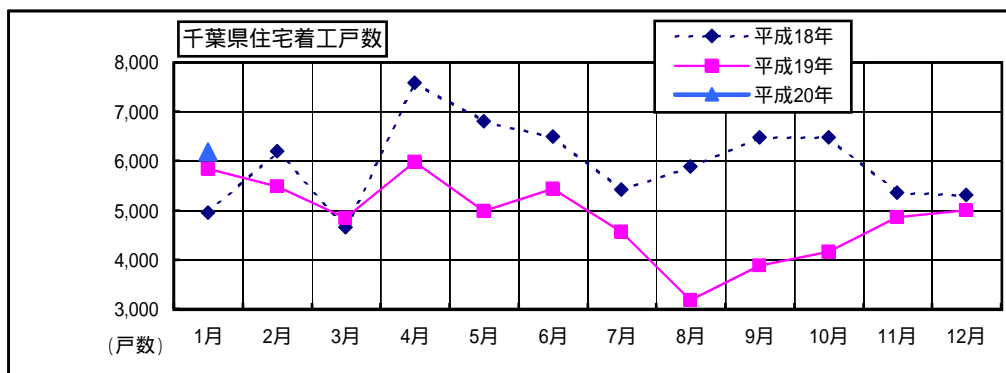
各地域において郊外型大型量販店の出店が続いており、地元商店街の売上高は減少傾向にある。また、仕入価格の上昇と原油価格高騰を要因とした消費意欲低迷のマイナス影響が、様々なところで表れてきており、今後も売上高の減少や採算の悪化が懸念される。

併せて、中国製冷凍餃子問題の影響により、中国製食品をはじめとする中国製品及び関連素材について消費者は購入を敬遠しており、売上高の減少の一因となっている。

## 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	6,179	4,994	1,185
茨城県	2,511	1,883	628



平成20年1月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で12,974百万円(前年同月比 14.1%)、茨城県は11,176百万円(前年同月比 2.3%)となり、千葉県・茨城県ともに前年同月対比にて減少となった。なお、年末の受注工事増加の見られた前月(12月)と対比して、千葉県で 13,238百万円、茨城県は 12,038百万円減少した。

1月の住宅着工戸数は、前年同月比にて千葉県で5.8%、茨城県は25.3%の増加となっており、千葉県については平成19年3月以来10ヶ月ぶりに前年同月比の増加となった。また、前月(12月)対比においても千葉県・茨城県ともに増加となっている。

建築基準法の改正による、工事の発注や着工の遅れと建築資材値上りの影響による業況の悪化が懸念されているが、住宅着工戸数は増加に転じており、回復の兆しも見られる。

## 観光業

銚子地区では、大手旅行代理店の行っている日帰りツアー及び1泊ツアーとの提携により顧客の確保を図っているホテル・旅館が増加しており、千葉の観光キャンペーン「早春ちばめぐり」と併せて観光客の増加に期待している。

飯岡地区の釣り船は、天候不順と冬季の低い気温により客足の低下が懸念されたが、フグの釣果が好調であった為、フグ目当ての釣り客が順調に訪れた。

いすみ地区の釣り船も、ショウサイフグの釣果が引続き好調であり、当月も多くの釣り客が安定して訪れた。

勝浦市では「勝浦ピックひな祭り」が2月23日～3月3日の期間で開催された。諸事情により、例年と比較して控えめの開催となったが、期間中は非常に多くの観光客で賑わった。

情報アドバイス  
銚子商工会議所



## 不動産業

アパート及び分譲マンションの建築は、各地域において順調に行われており、住宅の着工戸数も増加に転じた事からも、居住用不動産の需要増加が期待できる。

## 養豚業・畜産業

平成20年2月の東京市場での豚枝肉相場は、平均562円/kgと高値で推移した。

前月対比 +105円/kg (平成20年1月 平均価格 457円/kg)

前年同月平均対比 +152円/kg (平成19年2月 平均価格 410円/kg)

畜産業は、配合飼料価格と原油価格の高騰による各種材料費の値上りの影響で、収益を圧迫している状況が続いている。

## 自動車ディラ

2月の千葉県内自動車販売状況は、15,509台で前年同月比1.39%の増加となり、2ヶ月連続で前年同月台数を上回った。

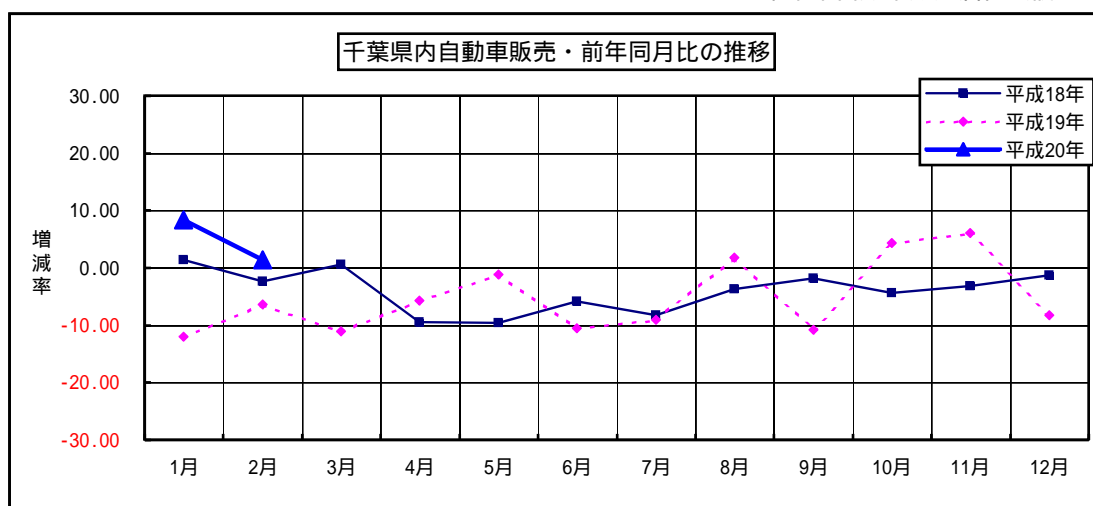
市場別の販売状況については、乗用車市場の車型別で3BOX・ステーションワゴン・純輸入乗用車は前年同月比で減少したが、2BOXの増加により、乗用車市場全体で前年同月比2.41%の増加となった。また、RV市場は前年同月比0.7%減少し、貨物車市場においても前年同月比4.86%の減少となった。

メーカー別では、日産・ホンダ・マツダ・富士重工・スズキが前年同月台数を上回った。また、メーカー別の占拠率は、トヨタが占拠率45.7%と40%台を確保した。次いで、日産が18.3%、ホンダは14.8%の占拠率となった。

千葉県内自動車販売状況(軽自動車を除く)

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	6,349	4,955	128.13%	5,804	109.39%
	小型	7,289	5,663	128.71%	7,513	97.02%
	小計	13,638	10,618	128.44%	13,317	102.41%
貨物	普通	609	370	164.59%	605	100.66%
	小型	918	926	99.14%	1,000	91.80%
	小計	1,527	1,296	117.82%	1,605	95.14%
特殊等	特殊	318	265	120.00%	317	100.32%
	バス	26	56	46.43%	57	45.61%
	小計	344	321	107.17%	374	91.98%
総合計		15,509	12,235	126.76%	15,296	101.39%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバイス  
千葉トヨタ自動車株

### 3. その他の動向

#### 求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	1.06	1.11	0.05	1.05	0.01
茂原公共職業安定所管内	0.98	0.94	0.04	0.76	0.22
いすみ公共職業安定所管内	1.15	1.10	0.05	0.90	0.25
成田公共職業安定所管内	1.21	1.29	0.08	1.01	0.20
佐原公共職業安定所管内	1.40	1.42	0.02	1.47	0.07
千葉県	0.89	0.90	0.01	0.92	0.03
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.94	0.91	0.03	1.00	0.06
茨城県	0.93	0.91	0.02	0.98	0.05

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

#### 電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	138,243	136,372	1,871
〃 (うち 動力使用量)	86,442	87,877	1,435

東京電力(株)成田支社調べ

#### 倒産

平成20年2月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は25件となり、前月比にて2件増加、前年同月比で5件の減少となり、2ヶ月連続で30件を割った。

負債総額は31億円で、前月比19億円の減少となるが、前年同月比では10億円の増加となった。10億円以上の大型倒産が5ヶ月ぶりに0件であったことから、負債総額も5ヶ月ぶりに35億円を割込んだ。

倒産会社の従業員数は161名となり、従業員10名未満の倒産が全体の76%を占めたことから、従業員被害者数は5ヶ月ぶりに200名を割った。

産業別では、倒産件数25件のうち「建設業」が13件と半数以上を占め、次いで「卸売業」が5件となった。負債額でも「建設業」が19億円と多く、次いで「卸売業」が4億円、「製造業」が2億円となった。

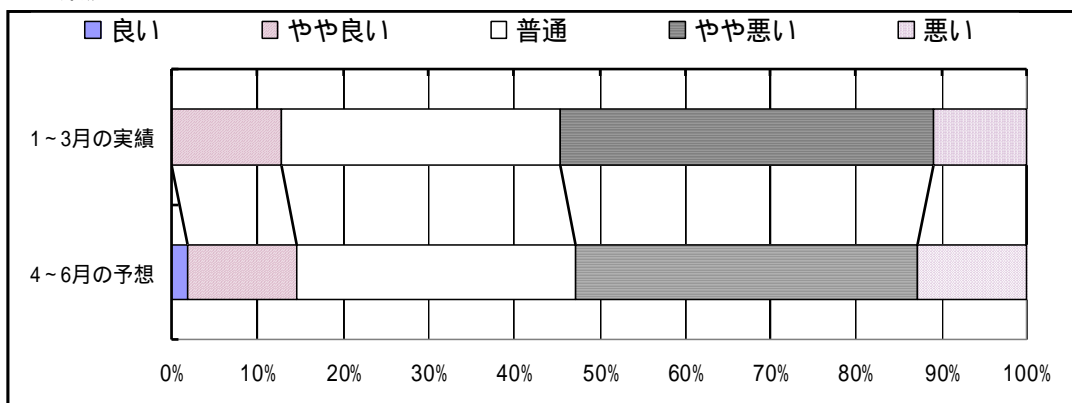
原因別では倒産件数25件のうち「業績不振」によるものが22件と多く、次いで「他社倒産の余波」「既往のシワ寄せ」「その他」によるものがともに1件となった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

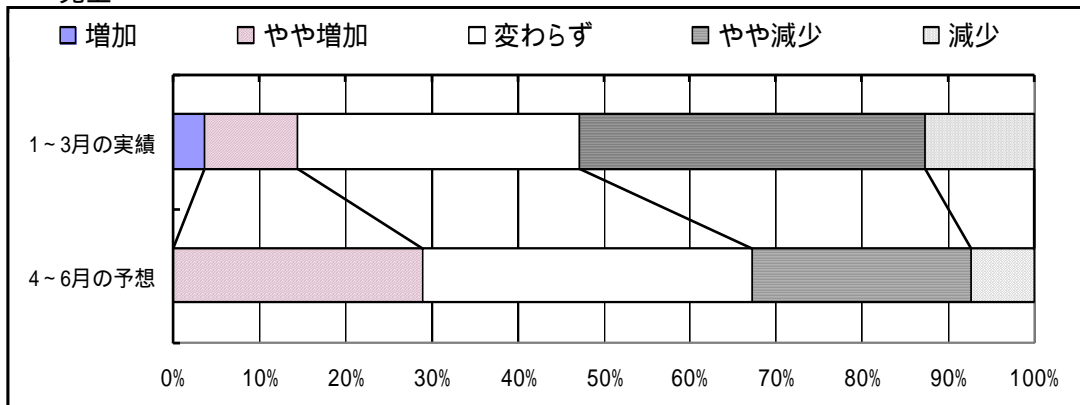
## 特集 第131回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。  
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客55先で、内訳は製造業20先、卸売業7先、小売業11先、サービス業4先、建設業9先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は3月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

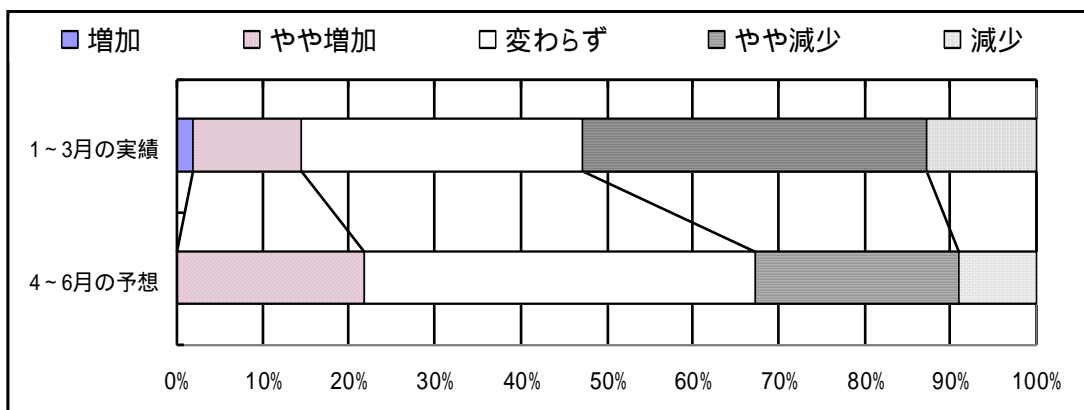
### 業況



### 売上

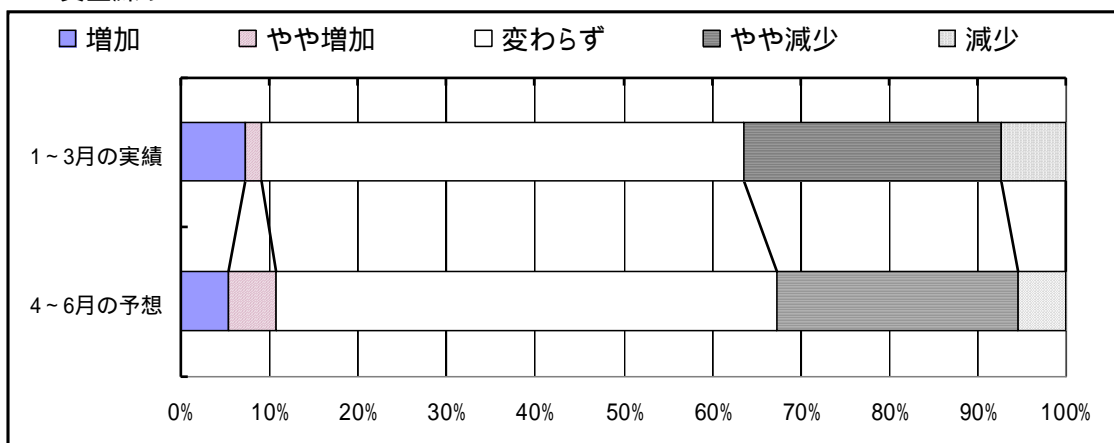


### 収益

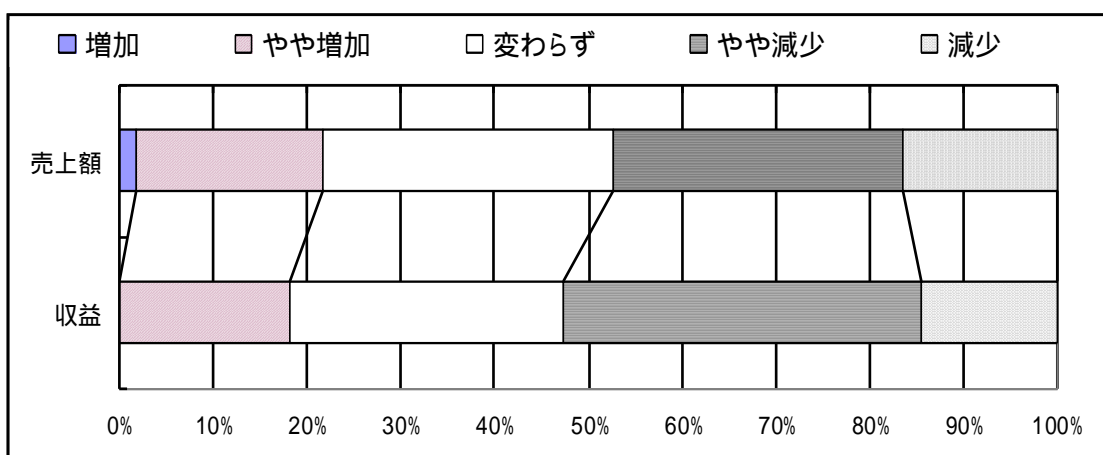




資金繰り



昨年同期比の売上・収益



「経営上の問題と当面の重点経営施策」について

経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
原材料高 売上の停滞・減少 利幅の縮小 工場・機械の狭小・老朽化	仕入先からの値上げ要請 流通経路の変化による競争の激化 取引先の減少	売上の停滞・減少 大型店との競争の激化 商店街の集客力低下	売上の停滞・減少 利幅の縮小 材料価格の上昇 人件費の増加	材料価格の上昇 売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化 利幅の縮小	同業者間の競争の激化 商品物件の不足 売上の停滞・減少

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
販路を広げる 人材を確保する 経費を節減する	販路を広げる 経費を節減する 情報力を強化する	仕入先を開拓・選別する 品揃えを改善する 経費を節減する	販路を広げる 宣伝・広告を強化する 経費を削減する	経費を節減する 材料価格の上昇 情報力を強化する	宣伝・広告を強化する 情報力を強化する 販路を広げる

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合  
銚子商工会議所  
株式会社 東京商工リサーチ  
国土交通省 統計情報  
千葉県自動車販売店協会  
千葉トヨタ自動車 株式会社  
ハローワーク銚子  
ハローワーク茂原  
ハローワークいすみ  
ハローワーク成田  
ハローワーク佐原  
ハローワーク常陸鹿嶋  
東京電力 株式会社 成田支社  
(順不同)  
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫  
編集；営業推進部  
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5  
電話；0479-25-2121  
FAX；0479-24-4591  
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp  
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん「経営塾21」●平成20年7月より第2期開始●

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円(うち消費税850円)

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。  
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。  
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧ください。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！  
みなさまのお申込みをお待ちしています。